



Topic 01 英語科

『communication』

嬉しいことに、私はよく人から話しかけられる。職場でも比較的良好に話しかけられるし、エレベーターの中でさえも話しかけられることが多々ある。

中学の英語の授業で、prefix（接頭語）という言葉を学んだ。prefixとは、英単語の先頭に付加されて単語の意味を変化させる働きがある。prefixを覚えることで単語の意味を推測したり、語彙力を効率的に高めたりすることができるものだ。

中学時の英語の先生が『com』という接頭語を出し、その意味が『一緒に』や『共に』という意味になることを教わった。例えば「communication（コミュニケーション）」、「community（コミュニティ）」や「company（会社）」といった単語についてのおなじみの言葉だ。確かに『一緒に』や『共に』というニュアンスがこの単語の中には入っているが、「communication」という単語に関しては、一種の違和感を覚えた。中学の時は、全員とはコミュニケーションはできないと感じていたからだ。例えば赤ちゃんは言葉を話せないし、外国人と話す際は、言語を正確に理解していなければならないし、機知に富んだ楽しい会話ができなければいけない。つまり言語運用能力がなければ、うまくコミュニケーションは到底できないと思っていた。

実際、そうではないことは後に分かった。人と話す際は言語の勉強も大事だが、一番大切なのは『共に感じること』。一緒にいる時間を共に感じることで、これを知っているだけでどうやら人生少し得をしていると思う。『共に感じる』ことができれば、周りに人が集まる。英語の先生は人生の初期に大切なことを教えてくれていた。

英語科主任
2年β組担任

工藤達也

英語科主任の工藤達也です。最近、娘が産まれました。毎日忙しく過ごさせて頂いております。子どもの写真を見たい方は、お声かけください。

Topic 02 総合的な探究の時間

★ PICK UP 生物（野菜）ゼミ（2年）

野菜の糖度を上げるには

生物（野菜）ゼミは野菜を用いて実験をしています。みなさんが食べている野菜の糖度を上げるために、各班ごと様々なアプローチを考えて実際に野菜を育てています。

日頃から口にしている野菜が、どのようにして生産されているか、データを取り調査しています。



★ PICK UP よのな課ゼミ（2年）

実学的な学び

社会に出てから役立つことの知識を学んでいます。さらに、2学期からは大好きな英会話を地域の小学生に出前授業します！社会人インタビューを通して学校では学べない実学を学びます。地域貢献として計画立案、アポイント取りをはじめOJTとボランティア活動も実践予定です。

ますます目が離せないこのゼミで世の中を斬ります。



★ PICK UP マイクエスト（1年探究） 創造力

今回は望月先生が担当する「創造力」の授業を紹介します！テーマは「未来の〇〇をデザインしよう！」です。1時間目は、未来を考えることの重要性を学びます。スマートフォンなど現代にある物を例に出し、過去との比較をします。めまぐるしく変化する現代、数年前でも想像できなかったことが起きていることを学習します。

2時間目では、実際に「未来の〇〇をデザイン」します！9つのテーマ(乗り物、住まい、仕事など)を選択し、グループで数十年後にはどうなっているのか、議論します。高校生だからこそ湧き出るユニークなアイデアが沢山考えられていました！

